

## 眺望の道

京急富岡駅から16号線を越えて堰(埜)の坂を上がり、県立循環器呼吸器病センターを抜けて、長浜みはらし公園からの能見台団地の眺めや東京湾の眺望を楽しみながら柴シーサイドファームに入り、柴漁港に下りるハイキングコースです。柴には、宝蔵院、熊野神社があり、すぐ近くには称名寺があります。

### 六地藏

天保10年(1839)に造られたものです。かつては堰(埜)の坂の脇にあったといわれています。金沢村に疫病が大流行した時、この地蔵が富岡の南端に位置していたので富岡村のみ疫病から護られ、患者が皆無であったことから多くの村民の信仰を得たといわれています。

### 堰の坂

小高い丘に囲まれた富岡村へ入る道の一つでした。かつて、君ヶ崎に居住していた鏑木清方(日本画家)が、二松庵の川合玉堂(日本画家)を訪ねた道かもしれません。近くの富岡川(旧前田川)に堰があったのでこう呼ばれたのでしょうか。

### 県立循環器呼吸器病センター

京急能見台駅東の岡の上にある循環器、呼吸器疾患の専門病院です。昭和29年(1954)に結核患者専門の「長浜療養所」として発足しました。結核患者の減少、呼吸器疾患患者の増加という疾病構造の変化に対応して、昭和51年(1976)「長浜病院」と改め、さらに昭和63年(1988)「循環器呼吸器病センター」となりました。

### 旧小柴貯油施設

昭和12年(1937)日本海軍が小柴に艦船用燃料地下貯蔵タンク30基を造りました。戦後は米軍が接收し使用しました。昭和56年(1981)10月爆発事故があり、巨大な炎と黒煙が上り、住民は驚愕しましたが、人的被害はありませんでした。平成17年12月に返還され、利用計画が検討されています。

### 柴シーサイドファーム

柴町にある市民農園です。観光農園や市民農園を設け市民が農業とふれあう場をつくるために、平成3年から農地の整備と土地改良事業が行われました。この土地改良区の一部を市民農園として整備し、平成10年に開園しました。面積2.5ha、500区画。



長浜の高台からの能見台団地

### 宝蔵院

此木山西方寺。真言宗御室派。本尊は大日如来。元禄2年(1689)に伝宥(?~1710)が中興再建し、浜の住民の一部がこの村の大木の下に集り居住し、「此の木村」と呼びました。これが寺の山号や柴村(現在は柴町)の起こりといわれています。金澤七福神では寿老人を祀っています。

### 柴漁港

海の公園北側にある漁港で横浜市漁業協同組合柴支所があります。小型底引網が中心で筒あなご漁、刺網漁なども行っています。資源の保護と漁獲物の値崩れを防止するため、火、土曜日は休漁しています。漁港の一画では日・祝日の午後に直売場が開かれ賑わっています。金・土・日・祝日は地魚の丼が好評です。

### 熊野神社

海を見下ろす権現山の中腹にあります。柴町の鎮守です。漁業の守り神として熊野三社を勧請して熊野権現社といわれていましたが、明治の初め頃熊野神社に改称されました。祭神は熊野櫛御気野神(クノヅミノカミ)、伊弉冉神(イザナノカミ)、速魂男神(ハヤマトノカミ)。秋季大祭では神事に続いて湯立神楽が奉納され神輿も出御します。本殿脇に秋葉三尺坊(本社は袋井市の可睡斎)を祀っています。石段下の鳥居脇に水神社と稻荷社があります。



柴シーサイドファームからの眺め